

■予防接種助成の内容

	季節性インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
対象者	接種時に市内に住所を有する65歳以上、60～64歳の慢性高度心臓・腎臓・呼吸器機能不全などの人(身体障害者手帳内部疾患1級相当の人)	接種時に市内に住所を有する 中学3年生
接種期間	10月1日(火)～令和7年1月31日(金)	10月1日(火)～令和7年3月31日(月)
接種方法	医療機関に予約をして接種を受けてください	
接種料金	3,500円を上限に助成	12,300円を上限に助成 接種料金の助成額の上限を超える分は自己負担になります

検査の結果、抗体がないと判定を受けた人は、同一のクーパーンを使用して無料で予防接種を受けることができます。クーパーンの有効期限は令和7年3月末です。抗体検査の結果が出るまで時間を要するため、希望する人は早めに検査を受けてください。

【対象者】昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性

※詳しくは、市公式ホームページを確認してください

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)

☎0220(58)2116

●季節性インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症の予防接種助成について

市では、季節性インフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症の予防接種費用の一部を助成します。対象者には、個別に通知しますので、接種についてご検討ください。

Information  
08

各種予防接種、検査を受けましょう

●風しんの抗体検査・予防接種について

過去に風しんの公的な予防接種が行われていない世代を対象に、抗体検査を無料で受けられるクーパーンを送付しています。風しんにかかったことがあると思っても、ほかの感染症(水ぼうそう、はしか)と混同して、実際には抗体を持っていない場合があります。まずは抗体検査を受けましょう。

検査の結果、抗体がないと判定を受けた人は、同一のクーパーンを使用して無料で予防接種を受けることができます。クーパーンの有効期限は令和7年3月末です。抗体検査の結果が出るまで時間を要するため、希望する人は早めに検査を受けてください。

【対象者】昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性

※詳しくは、市公式ホームページを確認してください

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)

☎0220(58)2116



環境事業所だより vol. 1

市民の皆さんへ環境事業所の仕事について情報発信していきます

環境にやさしい処理施設を目指して

環境事業所は、「廃棄物対策課」「クリーンセンター」「衛生センター」で構成しています。

本年4月に新設した廃棄物対策課は、ごみ処理計画、ごみの減量化・再資源化、一般廃棄物処理業の許可などの事務を担っています。

ごみ処理施設のクリーンセンターは、バイオマス発電施設でもあり、ごみを燃やした熱を利用して発電した電気を施設内で活用し、余った電気は売却しています。また、し尿処理施設である衛生センターでは、各家庭から回収した、し尿などの処理過程で発生する汚泥を使って、炭化肥料「タンピくん」を製造・販売しています。どちらの施設も、ごみや汚泥から電気や肥料を作り出す、資源循環型の施設となっています。

環境事業所では、これからシリーズで、ごみの分別方法や使用済小型家電回収、廃食油回収などについて情報を発信していきます。ごみの減量化と再資源化を推進するため、環境に配慮した取り組みを、一緒に考えていきましょう。



クリーンセンター  
豊里町笑沢153番地22  
☎0225(76)0102  
【運転開始】令和元年  
【処理能力】70t/24h  
【発電能力】700kw  
年間売電額約1,350万円



衛生センター  
南方町寺袋69  
☎0220(58)2254  
【運転開始】平成22年  
【処理能力】(1日当たり)  
し尿63kl、浄化槽汚泥34kl、  
農業集落排水汚泥31kl

※施設見学は、事前予約制で実施しています  
【問い合わせ】環境事業所廃棄物対策課  
☎0220(58)2115

教科に関する調査結果

各教科の平均正答率(%)と正答数(問)

■小学6年生

教科	国語(14問)		算数(16問)	
	平均値	正答率	正答率	正答数
登米市	64	9.0	53	8.4
宮城県	65(66)	9.1(9.3)	57(59)	9.2(9.5)
全国	68	9.5	63	10.1

■中学3年生

教科	国語(15問)		数学(16問)	
	平均値	正答率	正答率	正答数
登米市	53	8.0	40	6.4
宮城県	55(57)	8.2(8.6)	46(51)	7.4(8.2)
全国	58	8.7	53	8.4

児童生徒質問紙調査(主な結果) (%)

質問	小学6年			中学3年		
	登米市	宮城県	全国	登米市	宮城県	全国
先生は、よいところを認めてくれる	92.6	87.5(88.3)	89.9	91.3	90.3(90.3)	90.4
平日3時間以上ゲームをする	38.1	35.7(31.8)	30.3	28.4	30.1(28.2)	29.0
授業以外で1日平均2時間以上勉強する	12.3	15.5(16.9)	23.5	15.6	21.4(25.5)	31.7
授業中にICT機器を活用している	74.8	59.9(66.5)	59.5	77.6	72.8(76.8)	64.4
自分の考えがうまく伝わるように工夫しながら発表をしている	74.0	69.4(71.7)	67.6	68.7	68.2(70.8)	64.8
学校に行くのは楽しい	87.0	83.5(84.7)	84.8	83.0	83.3(84.2)	83.8

※県の数値にある( )は、仙台市を含めた数値

Information  
06

全国学力・学習状況調査 結果の概要

4月18日に、小学6年生と中学3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。

■実施教科

▼小学校Ⅱ国語・算数▼中学校Ⅱ国語・数学▼児童生徒質問紙調査(学習意欲、学習方法やその環境、生活面など)

■調査結果

教科と児童生徒質問紙調査の結果は表の通りです。

■今後の改善方策

市で策定した授業づくりの

指針「登米市学習スタンダード」の活用を全ての学校でさらに進めるとともに、令和6年度の重点的取組である「基礎的な学力の定着と活用する力の伸長における「主体的・対話的で深い学びにつながる『より分かる授業づくり』」においての施策展開を推進します。今後も、登米市の全教職員が「個別最適な学び」や「協働的な学び」の一体的な充実を図ることで、児童生徒が「できた」「分かった」「楽しい」と実感

感できるような授業を展開していきます。また、各小・中学校では、今回の調査結果を踏まえ、各教科の課題把握や分析を進め、具体的な指導場面を「授業」「家庭学習」「メディアコントロール」などの改善を進め、指導力の向上や学力の定着を図ります。さらに、目的を明確にしたICTの活用を実践するとともに、児童生徒同士の学び合いや探究的な学びを進め、「自立した学習者の育成」と「より分かる授業づくり」に努めます。

【問い合わせ】教育委員会教育部活き生き学校支援室(支援係)

☎0220(34)2546

Information  
07

第三次登米市地球温暖化対策地域推進計画(案)への意見を募集

市では、令和7年度から12年度までを計画期間とする「第三次登米市地球温暖化対策地域推進計画」を策定するため、計画案への意見を募集します。

【募集期間】9月27日(金)～10月28日(月)

【公表する資料】第三次登米市地球温暖化対策地域推進計画(案)

【公表場所】市民生活部環境課(南方庁舎2階)、各総合支所、各公民館、ふれあいセンター、市公式ホームページ

【提出方法】「温暖化対策地域推進計画(案)に対する意見」と明記し、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参のいずれかの方法で提出してください。(様式は自由)▶住所、氏名(団体などの場合は所在地、名称、代表者名)、電話番号を必ず記入してください

※電話では受け付けできません

【意見の取り扱い】「個人情報の保護に関する法律」に基づ

き適切に取り扱います。また、個別の回答はしませんが、意見の概要と意見に対する考え方を取りまとめた上、後日、市公式ホームページで公表します

【提出先・問い合わせ】市民生活部環境課(環境政策係)

〒987-0446 南方町新高石浦130

☎0220(58)5553

☎0220(58)3345

✉kankyo@city.tome.miyagi.jp



市公式ホームページ「市民意見公募手続」

